

社会福祉法人 八葉会

2021（令和3）年度 事業報告

2022（令和4）年5月20日 作成

理事長	大門	今津	赤坂	東深津
 承認 04.5.20 理事長	 承認 4.5.20 理事	 承認 4.5.20 理事	 承認 -4.5.20 理事	 承認 -4.5.20 理事

(1) 運営		
1 設置名	社会福祉法人 八葉会	
2 代表者	理事長 金永 良昭	
3 本部所在地	広島県福山市大門町大門325番地	
4 施設	幼保連携型認定こども園 大門未来園（1978年4月1日開園）	福山市大門町大門60-2
	幼保連携型認定こども園 今津未来園（2011年4月1日開園）	福山市今津町6丁目2-5
	認定こども園 赤坂未来園（2016年4月1日開園）	福山市赤坂町赤坂337
	小規模保育所 未来園東深津（2021年4月1日開園）	福山市東深津町3丁目3-14
5 事業内容	第2種 社会福祉事業 (イ) 幼保連携型認定こども園の経営 (ロ) 一時預かり事業の経営 (ハ) 地域子育て支援拠点事業の経営 (ニ) 小規模保育事業の経営	
6 理念	基本理念 智恵を未来へ 智恵でつながる 笑顔の輪 行動指針 ・元気に挨拶 明るい笑顔 ・周りをよく見て 進んで行動 基本方針 ・子どもが安心して生活できる環境を創る ・子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す ・保護者との信頼関係を大切に、共に育つ 目標 困難に立ち向かえる強さと、人の痛みがわかるやさしさをもつ子どもを育てる ・心身ともに健康な子 ・身のまわりの事を自分でできる子 ・人の思いを感じられる子 ・いきいきと自分を表現できる子 ・自分で考え、進んで行動できる子 ショルダーブレス 未来（あした） はばばたくこの子を今日まもって一緒に歩く	
7 年度開始事業	・旧赤坂保育所が2021年4月1日より、認定こども園 赤坂未来園に改変された。 ・小規模保育所 未来園東深津が2021年4月1日に開園した。	
8 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会		報告別紙1
9 監査	① 監事監査 5/21に今津未来園にて実施した。 ② 内部監査 内部監査人が各園1回ずつ実施。大門は7/8、今津は7/16、赤坂は7/28、東深津は7/19に実施した。 ③ 行政監査 保育指導課の監査は大門と東深津は12/7に実施、今津と赤坂は2月の予定だったが、コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が発令されたため、中止となった。福祉総務課の監査も1月の予定だったが、中止となった。 ④ 外部監査 なし	
10 法人移管	なし	
11 当年度重点事業	・ 東深津を加え、4施設の各地域の特性を生かし、地域に根差した活動を行う。 …コロナウイルス感染症が感染拡大したため、例年通りの地域交流ができなかったが、可能な範囲で活動を行った。 ・ 4施設が相互に連携し、助け合うネットワークを構築して、共に高い質の教育・保育を目指す。 …コロナ禍で園間交流があまり行うことができなかったが、会議を充実させた。特に経営会議を月1回行い、また新たに未来へ会議発足させ、園間の情報共有を密に行った。また未来へ会議で内部監査・自己評価の方法の再構築を行い、内容の充実を図った。 ・ 新規事業の展開を図り、多角的・重層的保育施設を目指す。（特に小規模保育所） …当年度は新規事業開設の応募や移管の応募はなかった。コロナ禍や少子化等で今後の事業拡大が困難となった。小規模保育所未来園東深津は、園児6名からの開始であったが、徐々に園児数も増えて地域内での認知度も高くなってきた。しかし、子育て支援など地域交流は出来にくかった。今後、地域に根ざした園を目指していくことができるように展開を考えていきたい。今後も、地域の保育ニーズを把握し、新規事業展開ができるように情報収集をしていきたい。	

(2) 施設												
1 特別保育事業	大門未来園	・延長保育・障がい児保育・休日保育（一時預かり・子育て支援）										
	今津未来園	・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター・児童クラブ										
	赤坂未来園	・延長保育・障がい児保育・一時預かり・地域子育て支援センター										
	未来園東深津	・延長保育・障がい児保育（一時預かり事業）										
2 定員	大門未来園	140名（うち1号10名）										
	今津未来園	150名（うち1号10名）										
	赤坂未来園	100名（うち1号10名）										
	未来園東深津	19名										
3 教育及び保育日数												
・大門未来園は全日開園（365日）												
・今津未来園・赤坂未来園・未来園東深津は月～土曜日（日祝祭日を除く297日）												
4 教育及び保育時間												
	開園時間	7時 00分 ～ 19時 00分										
2号 3号	標準時間	7時 00分 ～ 18時 00分										
	延長保育	18時 00分 ～ 19時 00分										
1号	短時間	8時 00分 ～ 16時 00分										
	延長保育	7時 00分 ～ 8時 00分 16時 00分 ～ 19時 00分										
1号	設定教育時間	9時 00分 ～ 13時 00分										
	預かり保育	7時 00分 ～ 9時 00分 13時 00分 ～ 19時 00分										
	長期 休み	夏休み 8月 1日 ～ 8月 31日 冬休み 12月 24日 ～ 1月 6日 春休み 3月 27日 ～ 4月 6日										
5 年齢別児童数(実際) ()1号												
	大門未来園			今津未来園			赤坂未来園			未来園東深津		
	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月
0歳児	5	11	12	4	18	24	3	10	10	2	6	5
1歳児	17	18	18	22	23	23	17	16	16	1	8	8
2歳児	22	24	24 (1)	24	23	23	18	19	19	3	6	5
3歳児	27 (3)	26 (3)	25 (3)	28 (2)	28 (2)	27 (2)	23 (4)	24 (4)	24 (4)			
4歳児	27 (5)	27 (6)	27 (6)	24 (4)	25 (5)	25 (5)	22 (1)	22 (1)	22 (1)			
5歳児	26 (1)	26 (1)	26 (1)	25 (4)	25 (4)	25 (4)	23 (1)	23 (1)	23 (1)			
計	124 (9)	132 (10)	132 (11)	127 (10)	142 (11)	147 (11)	106 (6)	114 (6)	114 (6)	6	20	18
6 全体的な計画の反省												報告別紙2
園児の入園から終了までの目的や目標に向かって、どのような道筋をたどって、教育及び保育を進めていくが明らかにし、園児が充実した生活ができるように作成する。また、教育・保育要領に基づいた年間指導計画を作成して、月案・週案において具体化していく。												
7 給食・食育												報告別紙3
8 年間行事												報告別紙4
9 子育て支援事業												報告別紙5
10 児童クラブ(今津)												報告別紙6
11 休日保育(大門)												報告別紙7
12 保健衛生												報告別紙8
13 安全点検及び防災対策												報告別紙9
14 保護者・苦情												報告別紙10
15 地域交流												報告別紙11
16 実習・ボランティアの受け入れ												報告別紙12

17 各園の事業計画

大門未来園

- ① 戸外保育環境の見直し・低年齢児園庭に砂場の設置
…6月低年齢児園庭に砂場と手洗い場を設置した。また、テントや日よけも設置し、低年齢児が安全・清潔に遊ぶことが出来るようになった。戸外あそびをする時間帯も増えて、心身ともに健康的に過ごすことができた。また、月末に月案の反省を保育会議で行っているが、その際、戸外環境についての見直しを話し合う機会を設けた。コロナ禍ではあるが、できる範囲での見直しはできた。
- ② 職員全体で人材確保の取り組みの強化を行う（新人2名以上の採用を目指す）
…ボランティアや実習に来た学生に連絡をこまめに取り、行事に招待したり、園の良さを知らせたりした。事前に渡した給食試食券を使って子どもと共に給食を食べるなどの機会も設けたところ、新人3名を確保することができた。採用希望者（学生）がボランティアでクラスに入る際は、事前に、担当の先生に希望者（学生）への対応を話した。

今津未来園

- ① 人材育成に向けた取り組みの充実（新人研修の見直し）
…新人担当職員を集めて教える立場として新人に対しての関わり方の成功例や失敗例を出し合い、共通の課題について話し合った。新人を担当した職員の中には数年前に自分が新人だったことも踏まえ話をする事ができ、『言葉だけの指導ではなく些細な事も一緒にすると安心できる』『何かあったら必ず先輩が助けてくれる』など新人の不安な気持ちも確認することができた。指導者として新人気持ちや困り感を話し合うことができ、指導者も1人ではなくお互いに意見交換をすることで視野が広がったし、指導者である自分も柔軟に対応していかなければならぬことに気づけたなどの振り返りもできた。引き続き次年度も取り組んでいく。
- ② 職員の資質向上。（マニュアルの浸透・活発な意見交換の場・職種を超えた交流の場）
…マニュアルの読み合わせや、オンライン研修を積極的に受講した。行事などに職員全員で取り組み、給食現場にも少しずつ交替で入り異業種の体験した。意見を交流するにはどうすればいいのか話し合いを重ね、発言できる場を増やすことや少人数での話し合いの方が意見が出しやすいのではないかと案が出たので取り組みを始めた。今までは発言の少なかった職員も自分の意見や思いを話す姿が出てきたので次年度の会議や話し合いの場に生かしていきたい。

赤坂未来園

- ① こども園の移行による内容の充実・職員体制の強化
…こども園の移行による内容の充実については、こども園独自の書類の書き方などを主担者会議ですり合わせていった。こども園独自の書類の書き方などを主担者会議ですり合わせを行い、職員会議でも共通認識できるようにしていった。職員体制の強化については副園長や副主幹を新たに設け、各クラスのサポート体制を整えました。現場での声を拾えるようになり、いろんな面でのアドバイスができるようになった。
- ② 乳幼児棟の増築の計画を具体化
…乳幼児棟の増築の計画については、園舎裏の土地の購入に向けて持ち主と交渉を行ったが難しかったので、まずは借りることにした。借地であることや少子化がさらに進み、毎年出生数が下がり続けていることを踏まえ今後の園児の入園状況や地域の人口増加を見ながら、検討を行っていくこととし、当面は畑と子どものあそび場として活用していく。ピートープ作りの取り掛かりとして古タイヤを埋めたり、竹を置いたりなどして子どもたちが楽しめるようにみんな話し合いながら少しずつ作り上げていっている。

未来園東深津

- ① 保護者との信頼関係を大切に。日々の伝達をこまめに行う。
…開園初年度ということもあり、朝の受け入れでは、体調面や家庭での様子を聞いて園での様子を送迎時に伝達をしていった。保護者への伝達は、日々の様子を職員同士共有をし、1人ひとり丁寧に対応をしていながら信頼関係の構築に努めた。
- ② 職員の資質向上。業務マニュアルの作成・活用など。外部・法人内研修に参加する。
…姉妹園のマニュアルをもとに、マニュアル作成をしていった。承認されたマニュアルは、職員会議などで読み合わせをしていき職員全員の参画のもとマニュアルの整備を行った。

(3) 職員

1 事務分掌

報告別紙13

2 職員数 3月31日現在。非常勤及び派遣職員は常勤換算して算定する。産休・育休期間中の職員も含む

	大門未来園						今津未来園					
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計
正規	2	15	2	1		20	2	13	2			17
常勤		2	1			3		8	2			10
非常勤		7.9	0.6	0.4	③	8.9		7.3	1	0.8	③	9.1
派遣		2.8				2.8		1				
計	2	27.7	3.6	1.4		34.7	2	29.3	5	0.8		36.1

	赤坂未来園						未来園東深津					
	園長・副	保育教諭	調理員	事務・他	学校医	計	園長・副	保育士	調理員	事務・他	嘱託医	計
正規	2	13	1			16	1	3	1			5
常勤		1				1		2				2
非常勤		7.3	2.1	1.8	③	11.2		1.8	0.2	0.4	②	2.4
派遣						0						0
計	2	21.3	3.1	1.8		28.2	1	6.8	1.2	0.4		9.4

3 職員異動

	大門未来園												今津未来園													
	採用		育休取得		育休復帰		転換		異動		退職		採用		育休取得		育休復帰		転換		異動		退職			
	当初	中途	継続	中途	当初	中途	増	減	増	減	中途	末日	当初	中途	継続	中途	当初	中途	増	減	増	減	中途	末日		
正規	1			4						2			1			2		1				2	4		2	
常勤	1	1					1				1			1											1	
非常勤	1	3	1	1				1				2	1	1		2								3	1	3
派遣	1	3									4			2											1	

	赤坂未来園												未来園東深津												
	採用		育休取得		育休復帰		転換		異動		退職		採用		育休取得		育休復帰		転換		異動		退職		
	当初	中途	継続	中途	当初	中途	増	減	増	減	中途	末日	当初	中途	継続	中途	当初	中途	増	減	増	減	中途	末日	
正規	1			1	1	1			1	2										1		3			1
常勤										1			1									1			1
非常勤	1		1	1					3		1		2	2						1	1				
派遣											1		1								1				

4 職員処遇

① 職員給与

- ・給与規程及び臨時職員の任用規程に基づいて支給。当月末締め、当月25日払い
- ・人事院勧告では引き下げとなかったが、処遇改善臨時特例事業により基本給の減額は行わなかった。

② 職員賞与

- ・6月と12月に正規職員に期末勤勉手当を支給した。
- ・今年度も処遇改善手当制度があったため、全職員へ処遇改善手当Ⅰとして1月と3月に一時金を勤務時間に応じて支給した。
- ・今年度も処遇改善手当制度があったため、リーダーに任用された職員に処遇改善手当Ⅱとして毎月定額支給した。
- ・処遇改善手当Ⅱが適用されない施設長と子育て支援員の職員に対して、処遇改善手当Ⅰを毎月定額支給した。
- ・処遇改善臨時特例事業により、全職員へ3月に一時金を勤務時間に応じて支給した。

- ④ 健康管理 健康診断年1回(全員) 腸内細菌検査(年4回、毎月対象職員は年12回)を実施した。
- ⑤ 人事考課 360°評価を実施し、その結果を人事考課に反映させた。
- ⑥ 福利厚生 ソウエルクラブに加入。職員旅行をする場合は、補助金として2分の1程度補助をする。(上限あり)

5 職員採用 6月から採用試験を毎月第3土曜日に各園持ち回りで実施し、保育士・保育教諭を8名採用した。

6 職員研修	報告別紙14
7 会議	報告別紙15
8 第三者評価・自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、自己チェック表を基に自己評価を行なった。 ・2021年度は第三者評価を受審しなかった。 ・各園グループに分かれ自己評価を行い、未来へ会議のメンバーが、各園のグループリーダーより自己評価結果の聞き取りを行った。 	

(4) 事務・会計

1 事務全般

- ・事務・人事管理・運営の簡素化及び適正化を図る
- ・本部機能の強化(人事管理・経営の適正化を強化する)
- …新たに導入した給与ソフトを活用し、人事労務管理の一元化を行った。今後は事務職員が相互に確認のできる体制づくりを行なっていく。
- …コロナウイルス感染症による職員の休業などについて、顧問社会保険労務士や労働局に相談しながら対応した。
- ・会計や内部統制機能の整備、各園の相互チェック機能の確立を図る
- …新たに導入した会計ソフトでデータ共有ができたことにより、顧問会計士さんによる会計指導がスムーズに行えるようになった。
- …事務職員の内部監査・業務マニュアルや内部統制機能の整備はできなかった。

2 歳出

報告別紙16

- ① 人件費 大門未来園72.5%、今津未来園67%、赤坂未来園66.5%、未来園東深津63.3%、全体では68.3%となった。
- ② 施設整備・修繕・固定資産取得（100万円以上）
- ③ 施設整備・修繕・固定資産取得（10万円以上）
- ④ 契約（10万円以上）
- ⑤ 法人内借入・繰入
 - ・処遇改善手当 … 各園の職員数、勤務時間数等に応じて園間で流用した。
 - ・賞与引当金 … 当年度異動した正規職員の賞与引当金を各園繰入した。
 - ・設備資金 … 2020年度に未来園東深津の開設のため、大門未来園と今津未来園より設備資金を借入を行った。
2020年度に東深津拠点区分に計上できなかったため、本部へ借入金を繰り入れた。2021年度に本部より大門と今津に借入金の戻し入れを行い、改めて東深津へ大門より350万と今津より500万円の貸付金とした。
近年中に返済が可能と見込まれたため、繰入金ではなく長期貸付金として処理した。
 - ・運営資金 … 未来園東深津が大門未来園より500万円借入したが、年度内に返済することができた。
- ⑥ 借入金償還
 - ・福祉医療機構へ返済 … 大門未来園（183万円）、今津未来園（344万円）、赤坂未来園（267万円）返済した。
 - ・上之坊へ返済 … 赤坂未来園より300万円の返済を行い、上之坊からの借入を完済できた。
- ⑦ 積立金(資金残高)
 - ・施設設備積立金 … 大門未来園(3,200万円)、今津未来園(2,700万円)、赤坂未来園（500万円）
 - ・人件費積立金 … 大門未来園(500万円)、今津未来園(550万円)、赤坂未来園（500万円）
- ⑧ 本部
 - ・理事・監事及び評議員の報酬の計上
 - ・給料・社会保険料・保育料等の合算と支出を統括